

令和5年度
自己評価・学校関係者評価（島田南幼稚園）

教育目標	こころおおきくなあれ 個性を伸ばし感性を豊かに育む 挨拶や感謝の気持ちを感じ表現できる、基本的な生活習慣を身に付ける（人間形成の基礎）
------	---

※自己評価は4段階評定 自己総合評価及び学校関係者評価はABC評価にて評定

1. 教育目標について

評価項目	自己評価	自己総合評価	学校関係者評価	
			評価	評価理由
教育目標を理解し子ども達に指導することができた。	3	B	B	教育目標に関する理解度について、基本的な生活習慣を中心に具体的な指示のある項目は積極的な指導に努める姿があります。今後は、教育目標を実現する為に、内容を精査し具体的な指示項目を教職員全員に示すことで、教育内容を深めるよう期待します。
子ども達が元気に挨拶が出来るようあらゆる場面で指導した。	3			
明るく元気な子どもの育成に努めた。	3			
子ども達一人一人の特徴を観察し尊重することができた。	3			
毎日の活動で社会的な生活習慣を身に付ける為の指導は十分に行った。	3			

2. 教育計画について

指導計画作成にあたり、子どもの成長状況を把握し配慮している。	3	B	B	過去の教育実績を意識した計画が優先しているように見えます。当園の教育目標を念頭に、指導要領の示す「生きる力」を実現する為の計画を明確にするよう、過去の計画に左右されることの無い実効可能な計画を期待します。行事等の運営については、適切に実施されていることは評価できます。
指導計画作成には、園の教育方針が生かされている。	3			
指導計画の内容は、過去の計画に左右されず現実にマッチしている。	3			
指導計画には、教育内容に対する自身の考えを十分盛り込んで作成した。	2			
行事等の計画とその運営は適切であった。	3			
計画の変更は、状況により随時行えるよう順応性を考慮している。	3			

3. 教育活動について

子ども達に多くの体験をさせる為の工夫は十分に行った。	3	B	B	教育効果を高める方法の一つである体験重視の活動は、コロナ禍以来減少しているように思えます。幼児期に必要な経験は、昨今家庭での活動が限定的であることから、可能な限り実施できるよう考えたい。事前準備を十分に行うことで、一層効果が高くなり高い教育内容を維持することが可能と考えます。
生活習慣の指導について、一人一人を観察し対応している。	3			
子どもの自主性に配慮し、押付の指導は行わない。	3			
子ども達の発達状況を把握している。	3			
子ども達が興味をもてるような活動内容を常に考え実践している。	3			
教育効果を高める為の事前準備は万全である。	2			

4. 保健・安全について

子どもの視診は、登園時及び降園時に必ず行っている。	3	B	A	コロナ禍を経験したことにより、コロナウイルス感染は勿論、インフルエンザについても感染減少にあると思います。手洗いやうがい強化し、体調管理についても家庭の協力を得て一定の効果を確認しました。今後は、事故発生時の対応を再度確認し、対応を共有できるよう研修を行いたい。
危険回避の為に危険個所の把握に努めている。	3			
安全管理について、年齢に応じた言葉や方法で指導を行った。	4			
うがい・手洗い等の基本的な生活習慣の習慣化が図れた。	3			
万一に備え、事故発生時の対応を確認している。	3			
自らも体調管理には十分注意している。	3			

5. 学級経営について

子どもの気持ちを理解し十分に遊びに係わった。いっしょに遊んだ	3	B	B	園児一人一人に寄添った関わり方を注視した行動を確認します。多くの教職員が全力で関わる姿は、献身的で楽しい幼稚園生活を示しています。「せんせいだいすき！」の園児の声があります。教職員自らの品格向上を意識した言葉や態度は、直接園児の成長に影響すると考え一層の研鑽を期待します。
クラスをまとめ全員が仲良く楽しく生活できるよう工夫している。	3			
子どもの気持ちに十分配慮し個人を尊重した指導を行っている。	3			
子ども達とのスキンシップは、一人一人全員に十分行っている。	3			
子どもの話をしっかり聞くよう心がけ実行している。	3			
教師としての品格を心がけた言葉や態度で子ども達に接している。	3			

6. 研修について

研修には常に自らのテーマを持って積極的に参加している。	3	C	B	積極的な研修参加が見られませんが、必要な研修参加が確認でき、研修内容についても実務で実行しようとする評価があります。時間的制約が伴う勤務状況は理解しますが、自らが求める内容の研修を重ねることで得られるスキルの向上を期待した。
研修に参加するのは楽しい。	3			
自らが進んで研修会を選択し参加することで自己研鑽に努めた。	2			
研修で得た内容が毎日の教育活動及び私生活に生かされた。	3			
今後研究したい課題やテーマがある。	3			

7. 保護者・地域との関りについて

子どもの成長について保護者との連携は十分に行っている。	3	B	B	保護者との関係は、教職員の意識と努力により一定の評価があります。意思の疎通を図り信頼関係構築に務めるよう、優しく丁寧な対応を求めます。地域との関わり方の変化が大きく影響し、特に地域行事への参加は消極的な状況ですが、地域への貢献も考えたい。地域の教育センターとしての役割にも期待したいと考えます。
担当するクラスの保護者との意思の疎通が十分に図れている。	3			
保護者のクレーム・相談等には園を代表する意識で誠実に対応している。	3			
現在の園と地域との関りは十分だと思う。	3			
地域の主催する行事には積極的に参加している。	2			
「キッズ・くらぶ」の内容は保護者ニーズに即したものであった。	2			

8. その他

自らが求める教師像に向かって努力した。	3	B	A	組織の一員としての意識は高く評価します。自らの言動が保護者等の外部へ与える影響を意識し、自覚と責任ある業務遂行が実効されています。一方で、毎日の活動内容が一定で分担された職務遂行に起因したマンネリ化の現象が指摘されています。職務内容を精査し一層の向上を期待します。
島田南学園（組織）の一員として協働することができた。	3			
私生活を含め常に教師としての自覚と責任を意識している。	3			
職務のマンネリ化防止に努めている。	2			
子どもに要求することは自らも実行している。	3			
備品・消耗品等の効率よい使用を考えて実行している。	3			

令和6年3月16日

当委員会は、提出された自己評価及び総合評価表等を基に3月9日に評価を行い、上記の通り報告致します。

学校法人 島田南学園 学校関係者評価委員会
委員長 町 淳子



*自己評価各項に対する評価内容（コメント）は、自己評価書に記載を確認